

日本テクノ・ラボ 企業理念



独自技術を活かした製品開発による事業の確立

企業価値の創造

ソフトウェア、システム開発事業を通じて社会に貢献し、企業価値を創造する。

Great Small Company (量より質)

会社規模よりも独創性を重視する。

経営方針

固有技術、希少技術への拘り→高付加価値・利益を重視します。

自社開発を基本にします。

基礎理論、基本技術を重視します。

事業、技術、製品においてオンリーワン企業を目指します。

株主、従業員、取引先との調和を重視します。

事業の概要



01 プリンター コントローラー事業

特殊・産業用向けプリンターを供給しているメーカーにプリンターコントローラー「Mistral」の開発および販売を行っております。

高精度・高画質な吐出を制御するインクジェットヘッドコントローラー機能、様々な印刷媒体へのオンデマンド印刷機能を搭載した高速RIP処理を実現するMistralは少量ロット印刷や薬剤などへのオンデマンド印刷など、新しいニーズにお応えできるソリューションとなっております。



02 情報セキュリティ事業

印刷物の内容を完全に管理できる印刷セキュリティソリューション「SPSE」をはじめとする印刷セキュリティ関連の開発を行っております。

SPSEは、メガバンク、証券会社、ファイナンス会社、投資会社などの金融系、自動車会社、船舶製造会社などの製造系、通信会社などに大規模導入と安定稼働の実績を有します。

メーカーのドライバーを使用したまま、完全な印刷ログが取得できるソリューションです。



04 ストレージ ソリューション事業

DVD、Blu-Rayにバックアップ及びプリントが可能なデュプリケーター管理ソフトウェア「iDupli」の販売や、UNIX、Linuxに対応したサーバー型大容量バックアップソフトウェア「Mnemos」の開発を行っております。

Mnemosは、個人情報や大量に含む情報を管理する官公庁や、医療機関において大規模導入の実績がございます。



03 映像セキュリティ事業

複数台の監視カメラを管理し、リアルタイムフォーマット変換、配信、録画を可能とするソリューション「FIRE DIPPER」をはじめとする映像セキュリティソリューションの開発を行っております。

「FIRE DIPPER」は、空港監視、港湾監視、道路監視、拘置所監視、公園監視、自然災害監視など、様々な業界において、大規模導入事例がございます。

また、国内外のほぼ全ての監視カメラに対応実績があり、国交省使用のフォーマット変換も行えます。



05 受託開発

Windows OS、UNIX OS、Mac OSをはじめとしたソフトウェア開発、各種CPUに対応した組み込みソフトウェアの開発などの受託開発を行っております。

プリンターコントローラー ソリューション



NTLはこれまで実績を積み重ねてきたデバイスドライバ技術をもとに、特殊・産業用向けプリンターを供給しているメーカーにプリンターコントローラー「Mistral」の開発および販売をおこなっております。
高精度・高画質な吐出を制御するインクジェットヘッドコントローラー機能、様々な印刷媒体へのオンデマンド印刷機能を搭載した、高速RIP処理を実現する「Mistral」は、少量ロット印刷や薬剤などへのオンデマンド印刷など、新しいニーズにお応えできる、最先端のプリンターソリューションとなっております。

Mistral インクジェットヘッドドライバー

Mistral-PDCはデジタル印刷システムのコントローラ(フルカラー加飾システム)を容易に実現できるインクジェットコントローラです。各種メーカーのヘッド1個中～複数個並べたラインヘッドや菊全巾1050mm、更に1800mmの対応も可能です。またオンザフライでバリエابل印刷機能も搭載しています。



Mistral-PDC 特徴1

- 用途に合わせてカスタマイズ可能
(貴社の希望製品の構築可能)
 - ・インライン対応
 - ・ユーザ搬送機での追い刷りにも搭載可能
- 商用システム～産業設備システムへの多機能コントローラ
 - ・オフィスでのオペレーションが工場内でも容易に実現
 - ・Webブラウザ対応機能
- 動作環境
 - ・Mistralユーザインターフェースでフレンドリーな操作提供
 - ・更に、カスタマイズも可能

Mistral-PDC 特徴2

- 1パス対応による高速印刷
- マルチスキャン(2/4/8パス)による高画質対応
- ロール TO ロールモード
- カット紙(枚葉機)モード
- Mistral-CMS
カラーマネジメント機能搭載

Mistral-PDC 特徴3

- 各社ヘッドデバイスの特徴を最大限に利用できます
- インクジェットヘッドによりマーキングシステムを容易に実現
- 単色印刷～4色カラー、6色や8色、特色対応(白)対応など
- Mistral 管理サーバー
 - ・印刷ジョブ管理
 - ・アカウント管理機能
 - ・バリエابل印刷機能
 - ・可変データ処理機能
 - ・PDF/VT対応

Mistral-PDC 特徴4

- ソフトウェア RIP テクノロジー
 - ・PSR2 日本語PSインタープリタ(NTL製)
 - ・PCL/GDI
 - ・RIPコア Adobe®/Jaws®/Harlequin®
- ラベル編集機能など

Mistral コア・テクノロジー

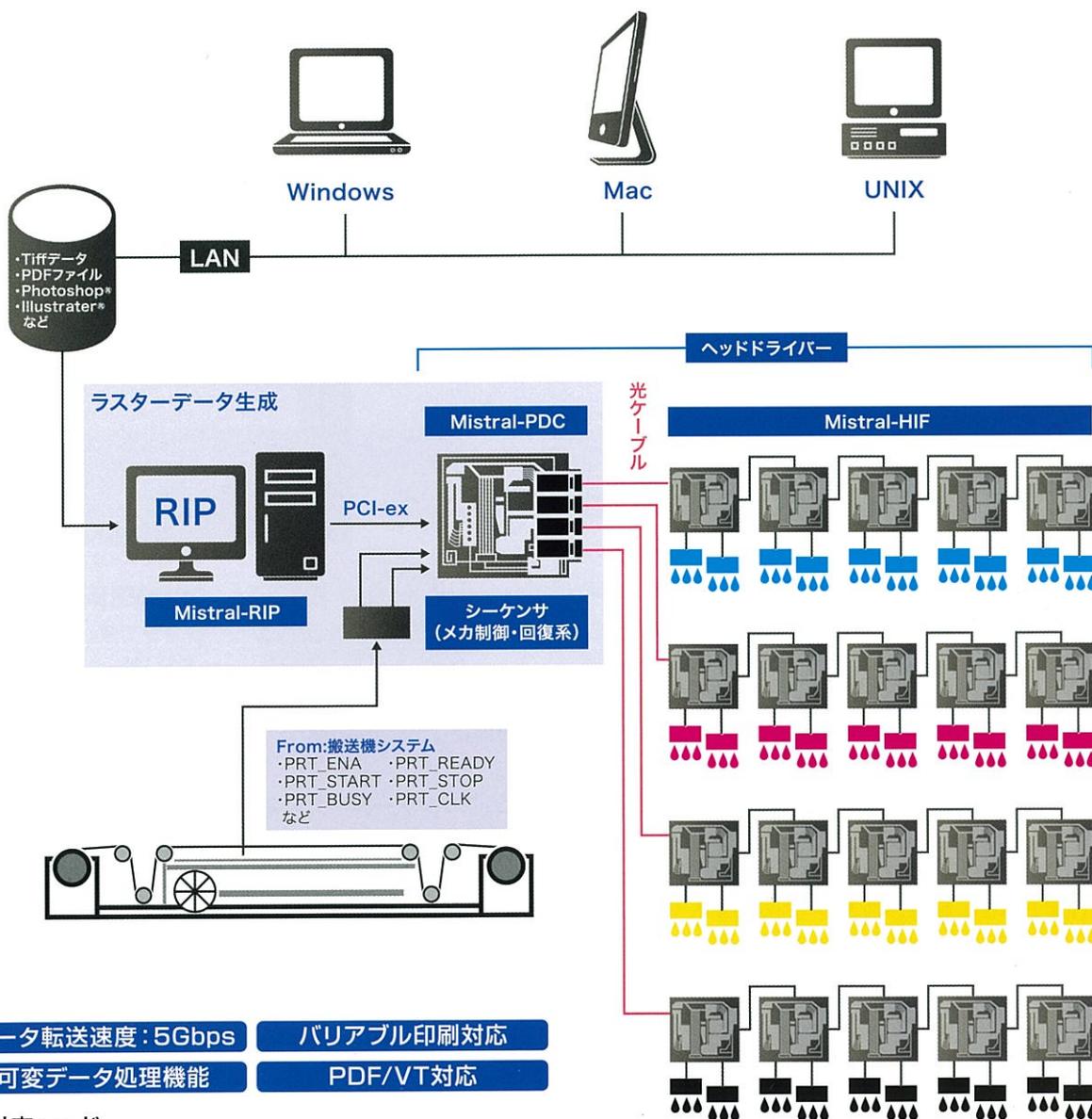
デジタル印刷装置への期待！

Mistral-PDCはデジタル印刷システムの印刷巾(ヘッド1個～複数個並べたラインヘッド)～菊全巾の1050mmやテキスタイルなどの1800mm巾も可能。
オンザフライ(RIPしながら)でのバリアブル印刷も実現しています。

用途に合わせて
カスタマイズも可能
インライン対応/ユーザ搬送機での
追い刷りなど

商用システム～
産業設備機器システム迄
多機能コントローラ
(4色+特色/6色など)

Mistralユーザインターフェース
によりユーザフレンドリーな
オペレーション可能



データ転送速度: 5Gbps

バリアブル印刷対応

可変データ処理機能

PDF/VT対応

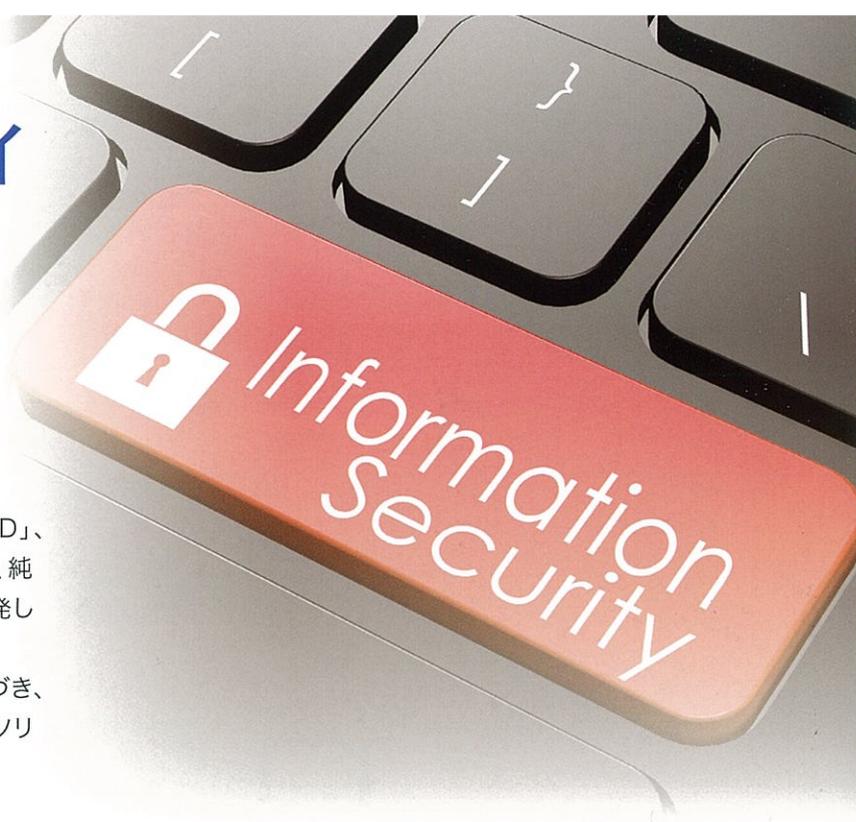
■対応ヘッド

- ・Xaar社製ヘッド
 - ・リコー社製ヘッド
 - ・コニカミノルタ社製ヘッド
 - ・京セラ社製ヘッド
 - ・パナソニック社製ヘッド
 - ・FUJIFILM Dimatix社製ヘッド
- ※詳細はお問合せください。

- ・1パス対応により高速印刷
- ・シャトルスキャン (2/4/8パス)
- ・R TO Rモード/カット紙モード (枚葉機)
- ・カラーマネジメント対応/ICCプロファイル入力可能



情報セキュリティ ソリューション



ソフトウェア資産を守るドングルキー「COPY GUARD」、印刷物そのものの内部監査を行える「SPSE」をはじめ、純国産で本当に利用価値のあるセキュリティー商品を開発しております。

当社が大切にしている「量よりも質」というポリシーに基づき、24時間365日、利用者にご不満を抱かせることの無いソリューションをご用意しております。

SPSE PRINT SCOPE 認証印刷ソリューション

2007年販売以降、メガバンクをはじめとした金融系への大規模導入を誇る、認証印刷ソリューションです。印刷機器メーカーの純正ドライバーを利用し、Microsoft Windows TCP/IP Port Monitorを利用したまま、認証印刷と印刷内容の検閲・監査にご利用いただけます。



SPSE PRINT SCOPEは、プリンターメーカー純正プリンタードライバー、Microsoft Windows OS純正Standard TCP/IP Port Monitorを使用しながら、印刷物の内容をテキストとイメージで抽出可能とした印刷ソリューションです。

メガバンク、大手証券会社の半数以上をはじめとした金融、大手通信・製造業界に数万人規模の大規模導入実績を誇ります。SPSE PRINT SCOPEは、導入実績の平均値では、1サーバー、1日あたり5万から50万ジョブを管理でき、24時間365日の安定稼働実績がございます。

いまや認証印刷はあたりまえの時代になり、意識あるお客様環境では、プリンターメーカー純正の複合機認証印刷を導入されておりますが、その機能では印刷物を社員が安全に得る事だけを守っており、組織としての安全性は担保されません。

SPSE PRINT SCOPEを導入いただいているお客様では、「信頼している社員であっても悪意の有無に関わらず、何らかの重要情報を印刷し漏えいする危険がある」という姿勢で、情報の漏えい対策としてご採用いただいております。

認証印刷機能

テキスト・イメージ 抽出機能

Microsoft Windows OS上で、印刷を行ったドキュメント内容をOCR等を用いずに直接抽出する事で、正確な印刷内容の把握を実現しています。同時に、印刷のイメージをJPEGまたはPDFで保持し、内容を監査者がSPSE PRINT SCOPE管理者ツールを経由して、容易に閲覧することが可能です。

テキスト・イメージ 検索機能

抽出されたテキストを独自のインデックス処理により管理し、ユーザーや印刷日時などに加えて、キーワードによる検索が可能です。100万件のジョブに対して、数秒での検索速度を誇ります。

どこでも印刷機能

SPSE PRINT SCOPEでは、お客様が高品質な印刷をお使いいただくために、メーカー純正プリンタードライバーによる印刷を推奨しております。しかし、不意の印刷機の故障や、支店間の行き来においても自由に印刷が行える「どこでも印刷機能」もご用意しております。

トナーセーブ機能

大企業であるほど、環境への配慮を求められる時代となっております。トナーセーブでは最大75%までのトナー使用量の削減が可能ですので、企業におけるCO₂オフセット対策にもご利用いただけます。

SPSE PRINT LOGGER 印刷ログソリューション

社内の印刷内容の全てをOCR
によらずテキストとイメージ
(PDF、JPEG等)にて保存可
能な印刷ソリューションです。
自治体に多数ご採用いただ
いております。



印刷機器メーカーの純正ドライバーを利用し、Microsoft
Windows TCP/IP Port Monitorを利用したまま、印刷
内容の監査にご利用いただけます。

SPSE BOX 認証印刷アプライアンスサーバー

SPSE SCURE PRINTアプラ
イアンスサーバー
最大40台までのプリンター・
複合機をサポートいたします。



SPSE WEB PROTECTOR Web分離ソリューション

社内ネットワークとPROXY
経由のインターネットアクセ
ス環境をVDIにて分離した環
境に、ファイル制御やコピー
アンドペースト制御を補える
ソリューションです。



WISEPASS & PC GUARD 二要素認証ソリューション

FeliCaやELWISE等のRFID
カードを利用し、Windows
OSへの二要素によるログイン
、離席時のロック機能など
を提供いたします。



SPSE CLIENT CONTROL MANAGER クライアント管理ソリューション

Windows OS上のプリンター
登録を制御する管理ソリュー
ションです。
社内に設置されたプリンター
のみを登録し、USBプリンター
などの登録されていないプ
リンターへの社内情報の印刷
を許可しない制御を一括で配
信可能です。



RFID CARD READER ネットワーク型マルチカードリーダー

MIFARE, MIFARE Ultralight,
FeliCa, FeliCa Lite-S,
ISO14443 typeB, ISO 15693
に対応した、ネットワーク接続
型カードリーダーです。



COPYGUARD USB型 dongle

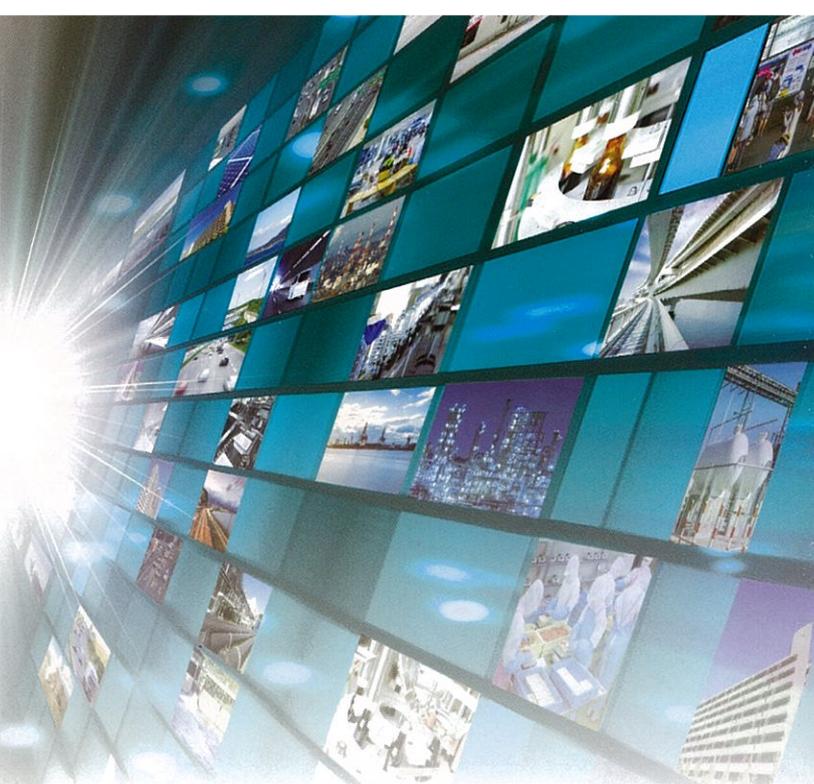
純国内生産のハードウェア
を利用したプロテクトキー
(dongle)です。
不正使用防止以外に、起動
回数制限、日付制限などの機
能を提供いたします。



映像セキュリティソリューション

近年のIoT/MSMネットワーク化が進む中、IPネットワーク上でビデオソリューションを提供することによりどこでも鮮明な映像を閲覧できる時代となり、遠隔地でのセキュリティ監視が容易となりました。

当社は、映像伝送と共に、各種センサー機器のデータ収集・制御・管理を統合し、お客様の環境に最適なITインフラ監視ソリューションを最適な形でご提供いたします。



統合映像監視ソフトウェア

FIREDIPPER[®]

サーバー・クライアント型統合映像監視ソフトウェア
VMS[Video Management Software]



FIREDIPPERとは

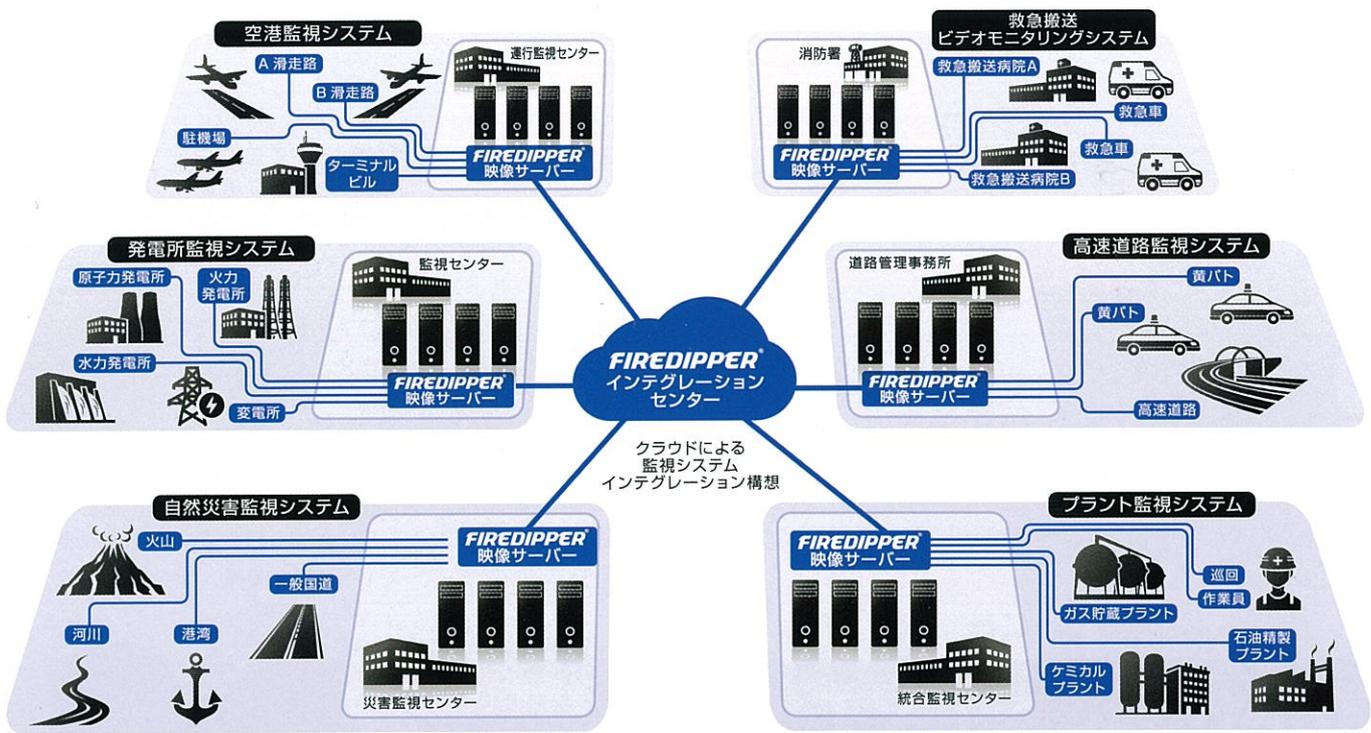
- アナログカメラ、IPカメラの映像を一元化し統合できる自社開発の国産ソフトウェアです。
- カメラマルチベンダー対応により異なるカメラメーカーでも用途に応じてカメラが選択できます。
- マルチコーデック対応により異なるカメラ映像形式を混在して取り込み配信、録画ができます。
- トランスコーダー機能によりリアルタイムで映像コーデック変換ができます。
- センサー連携機能により火報、赤外線センサー、温度センサー等異常時に映像と共に通知します。
- サーバー冗長化機能により小規模から全国レベルの大規模システムでシステム継続運用ができます。
- 国産ソフトウェアの強みとしてユーザーニーズに合わせた柔軟なカスタマイズが提供できます。
- 「FIREDIPPER」はミッションクリティカルな映像監視インフラとして多くのユーザー様で採用されております。

FIREDIPPERの主な機能

■ソフトウェア構成	サーバーソフト、ライブビューソフト、録画再生プレイヤーソフト
■映像配信形式	ユニキャスト、マルチキャスト、UDP、TCP/IP
■マルチカメラベンダー	Panasonic、Sony、Canon、AXIS、TOA、ミカミ、JVC、池上通信機、富士電機、FLIAR(サーモ)他
■マルチコーデック	H.264、MPEG4、MPEG2、Motion-JPEG、JPEG、H.265(予定)
■ライブビューア	1画面、4画面、9画面、16画面、シーケンシャル表示、カメラ制御、プリセット、ワイパー制御、PCデコーダー表示、大型モニター表示、MAP表示
■録画再生プレイヤー	1画面、4画面、早送り再生、スロー再生、スライドバー再生、映像コメント入力、コメント全文検索、イベント検索(カメラ動体検知、センサーによる発報等)、外部メディア出力(MP4)
■映像サーバー	カメラ収納台数 最大 128台(全カメラ同時配信、同時録画 ※但し、サーバー性能による) サーバー冗長化(サーバー n 対 1、1 対 1 ※但し、オプション機能)、コーデック変換(国交省仕様対応) カメラ登録、カメラ削除、システム状態表示(カメラリンク切れ、配信、録画)、録画時間設定、 動体検知時間設定、アクセス権限(端末毎、ログインユーザ毎)、アクセス履歴一覧(出力)
■国交省仕様対応	国交省カメラ画像仕様(MPEG2-PS、H.264-TTS) 国交省カメラ制御仕様(建協コマンド)
■データアーカイブ	FIREDIPPER データアーカイブ(データ長期保存)システム連携(最大 50PB/ オラクル SL3000)
■センサー連携	PLC 接続(火報、車両侵入等)、接点 LAN コンバーター接続、マイクロ波センサー(バル技研)
■車番認識連携	FIREDIPPER 車両入場システム連携



FIREDIPPERインテグレーションセンター構想



多くの場所で実績

- N国際空港映像統合
- 大規模造船所
- 高速道路(NEXCO西日本)
- 流通商業施設
- 発電所火災検知
- 千葉大学医学部
- 警察交差点監視
- 防衛省(陸上)
- 港湾監視
- 防衛省(海上)
- 自治体国道監視
- 消防(救急搬送)
- 大手食品工場
- 化学プラント



録画データ長期保存

NTLストレージソリューションと連携し監視カメラの録画データをオンラインで長期保存できます。操作は簡単で保存された録画データはFIREDIPPER録画再生プレイヤーから検索し、再生ボタンを押下するだけです。



ストレージ ソリューション

効率的なデータ管理とTCOの大幅な削減など、情報爆発時代のストレージマネジメントに必要とされているソリューションの多くをNTLは独自のツールによって提供してきました。磁気テープや光ディスク、さらにはオブジェクトストレージ(クラウド・ストレージ)など、大容量、長期保存が必須な企業データの管理に、信頼性の高いNTLのテクノロジーを提供する事により企業のILMに大きく貢献します。

Mnemos NEXT ストレージ統合アーカイブソリューション

Mnemos NEXTは磁気テープ・光ディスク・オブジェクトストレージなどの大容量・長期保存向けストレージデバイスを統合管理されたファイルシステムとして提供する、アーカイブ・ファイルサーバー・ソリューションです。



効率的なストレージ管理

Mnemos NEXTによって統合されたファイルシステムに保存されるデータは使用頻度の高いデータ、高速な転送が必要とされるデータ、ディスクストレージ容量内である場合には、SSDやHDDで構成されるディスクストレージを一次ストレージ領域(キャッシュ)として積極的に活用し、アクセス頻度が少なくなったデータ、ディスクストレージ容量の閾値、Fixed Contentsや長期的な価値を維持するデータについては、大容量と長期保存を実現するアーカイブ・ストレージ(磁気テープ・光ディスク・オブジェクトストレージ)へ自動的にデータが移行されます。



大容量・長期保存を実現

大容量のアーカイブ・ストレージ(磁気テープ・光ディスク・オブジェクトストレージ)は、情報爆発時代におけるデータの大容量化と長期保存を省コストで実現するための最適な選択です。Mnemos NEXTが提供する統合ファイルシステム機能を採用することで、既存の上位システムとの連携や、レスポンスを損なうことなくシステムの可用性を高め、消費電力などのTCO削減を実現します。



Mnemos BOX

ブルーレイ・アーカイブアプライアンス

Mnemos BOXは、ファイルサーバーと光ディスクライブラリーが1つの筐体で一体型となった、アーカイブ・ファイルサーバー・アプライアンス製品です。Mnemos BOXであれば複雑なストレージシステム設計はもう必要ありません。



Mnemos SS

簡単にファイルサーバーのデータ量を軽減

「Mnemos SS」は、スタンドアロン・ドライブを使用したデータのアーカイブを利用しやすくするためのシステムです。仕様書、設計図、顧客情報などの機密データ、および部門や部署ごとに、閲覧権限のあるデータを長期的に管理・保存するための、最適なアーカイブ・ワークフローを提供します。



Active Directory連携

Active Directoryで管理されたグループ・ユーザー情報をMnemos SSのワークフローシステムに連携させることで、グループ・ユーザーごとに参照可能なアーカイブデータの制限をかけることができます。



データ暗号化

カートリッジにアーカイブされるデータの暗号化が可能です。カートリッジの持ち出しや万一の紛失の場合でも、データが流出することを防ぎます。



メール通知

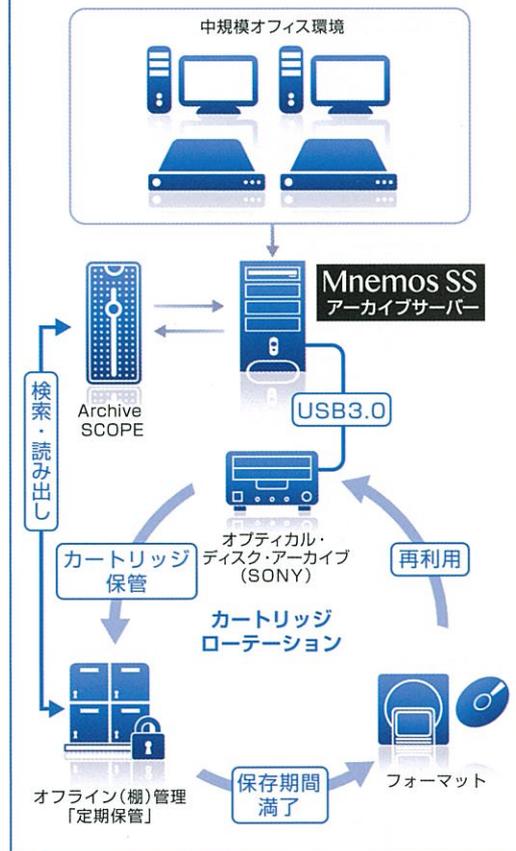
Mnemos SSのアーカイブ・ワークフローシステムでアーカイブされたデータを参照（リトリブ）する際に、メール通知ができます。対照のデータがオフラインであった場合には、管理者にメール通意が行われ、カートリッジがインポートされると自動的にデータをリトリブして、読み出し完了メールが申請者に通知されます。



テキスト抽出(全文検索)

内部統制の強化、情報漏えいリスク対策、文書の長期保管、企業における重要な情報である文書データ管理を簡単にする機能です。アーカイブされた文書データのテキストを抽出し、全文検索でデータを探すことができます。

Mnemos SSによる ファイルサーバーのデータ整理



PRIMERA

光ディスクパブリッシャー

ディスクパブリッシャーとは、光ディスク(CD/DVD/Blu-Ray)の書き込みと、レーベル印刷を同時に行う装置です。小ロットのディスク製作から大規模な電子納品向けディスク作成まで、世界で最も売れているディスクパブリッシャーがPrimera社のBravoシリーズです。日本テクノ・ラボは、Primera製品の国内正規代理店です。Primeraのディスクパブリッシャーは、フォーチュン500社中の400社以上に導入されており、一般企業のみならず、政府・官公庁、教育機関、映画・放送業界、非営利団体、芸術関係、スポーツ関係などに広く使われています。これはPrimeraが価格と信頼性の最高のコンビネーションをお客様に提供している証と言えます。



沿革

- 平成 元年 1月 東京都港区新橋に日本テクノ・ラボ株式会社を設立。
- 平成 元年 4月 東京都品川区東五反田に本店を移転。大手建設会社向けに超並列パラレルコンピュータの技術支援を開始。
- 平成 2年 7月 業務拡張に伴い、東京都中央区日本橋人形町に本店を移転。
- 平成 3年 6月 OA機器メーカー向けUNIX対応デバイスドライバを開発。
- 平成 3年 7月 UNIX対応のカラーMFP用ドライバーならびにイメージ入出力システム「NPS シリーズ」を発売。
- 平成 6年 6月 業務拡張に伴い、東京都中央区日本橋大伝馬町に本店を移転。
- 平成 7年 11月 Windows対応デバイスドライバを開発。
- 平成 8年 9月 矢崎総業(株)と資本及び業務の提携、ガス警報機システム及び車載OS (オンボードコンピュータ) 開発を受託。
- 平成 8年 10月 プリントサーバ「Mistral」を開発。
- 平成 9年 3月 米国Adobe Systems社とAdobe PSならびに技術サポート契約締結。
- 平成 9年 5月 開発センターを東京都中央区日本橋堀留町に新設。
- 平成 10年 7月 旧・キヤノン販売(株)とPIXELDIO用Adobe PSプリンタコントローラ「Mistral」販売契約。
- 平成 11年 1月 (株)紀伊国屋書店とデジタルライブラリシステム「NTL DLS」に関する独占販売契約締結、販売開始。
- 平成 11年 8月 旧・富士写真フイルム(株)向けPICTOGRAPHY用Adobe PSプリンタコントローラ販売開始。
- 平成 11年 10月 (株)ミマエンジニアリング製プロッタコントローラ「Mistral」の開発契約締結。
- 平成 12年 2月 富士ゼロックス(株)向け九州電力(株)プロジェクトの「DocuColor」[A Color]用コントローラ出荷開始。
- 平成 12年 8月 旧・京セラ(株)向けA1プロッタコントローラ「Mistral」OEM販売契約締結、出荷開始。
- 平成 12年 9月 桂川電機(株)製幅広プロッタコントローラ「Mistral」のOEMによる出荷開始。
- 平成 13年 1月 旧・ミルタ(株)製マルチファンクションプリンタコントローラ「Mistral」の出荷開始。
- 平成 13年 2月 旧・ガスメディアサービス(株)の携帯電話(トヨタPiPi) 搭載のための各種サービスサイト構築。
- 平成 13年 3月 (株)デュプロ製製印刷機PostScriptコントローラの出荷開始。
- 平成 14年 5月 業務拡大及び本社と開発センター統合のため本社を千代田区平河町(現在の本社)に移転。
- 平成 14年 9月 理想科学工業(株)向け高速インクジェットプリンタ向けAdobe PS搭載プリンタコントローラの出荷開始。
- 平成 14年 12月 情報セキュリティ事業開始、開発着手。(USBトークンによるユーザ認証、データ暗号化等)
- 平成 16年 3月 東京大学医学部病院にてPKI認証技術を稼働。
- 平成 16年 4月 長野日本無線(株)向け高速バリアブル印刷機用コントローラ出荷開始。
- 平成 16年 6月 英Global Graphics社と「JAWS RIP」(Post Script) 使用許諾契約締結。
- 平成 17年 10月 (株)リコー向け大判プロッタ用フィルタソフト開発及びライセンス契約締結。
- 平成 17年 10月 旧・昭情報機器(株)向け大判プロッタ向けPSコントローラ開発開始。(平成19年出荷開始)
- 平成 18年 9月 映像セキュリティ事業開始。
- 平成 19年 5月 札幌証券取引所に上場。
- 平成 19年 9月 インクジェットヘッドメーカーと業務提携。大型高速インクジェットプリンタ制御装置開発。
- 平成 19年 10月 JADASON Enterprises社と高速デジタル印刷機を共同開発。
- 平成 20年 2月 監視カメラネットワーク遠隔管理システム「FIREDIPPER」販売開始。
- 平成 20年 9月 セキュアプリントシステム「SPSE」発売開始。旧・京セラミタジャパン(株)と業務提携。
- 平成 20年 10月 クライアントPC監視システム「WisePatrol」販売開始。
- 平成 21年 2月 CO2オフセットナビゲーターならびにトナー・インクサーバーの発売開始。
- 平成 22年 4月 データバックアップ&ラベルプリントシステム iDupli 販売開始。
- 平成 22年 6月 (株)デュプロ向け高速POD印刷機向けコントローラ開発開始。(平成23年6月から出荷開始)
- 平成 22年 7月 医療用画像プリントシステム DICOM PAPER PRINT 開発。
- 平成 23年 3月 ナルテック(株)と資本・業務提携を開始。
- 平成 23年 7月 英Global Graphics社と「Harlequin RIP」(Post Script)使用許諾契約締結。
- 平成 24年 4月 ラインヘッドJプリンタコントローラ本格出荷開始。
- 平成 24年 4月 ISO27001認証取得。
- 平成 27年 1月 食品工場向け安全カメラシステム・パッケージ販売開始。
- 平成 27年 10月 錠剤(ジェネリック)向けデジタル印刷の開発成功。
- 平成 28年 4月 アルミ箔向け印刷機の開発成功。

導入実績 (平成20年以降)

- 平成 20年
 - 「Mistral」Jadason(香港)向け B2 デジタル印刷機発表(Drupa2012 展示)。(LED方式: 20枚/分、バリアブル対応)
 - 「Mistral」インクジェットコントローラ開発着手
 - 「SPSE PRINT SCOPE」大手自動車会社に納入
- 平成 21年
 - 「Mistral」パナソニック社製 474 mm ラインヘッド対応コントローラリリース
 - 「Mistral」新規分野にチャレンジ開始
 - ・錠剤検査装置にJ デジタル印刷共同研究開始
 - ・フィルムへの水性インクでのバリアブル印刷機(1パス R TO R)
 - ・車載シートベルト向けの4色カラーでのバリアブル印刷機
- 平成 22年
 - 「Mistral」京セラ社製ヘッド 解像度 600*600 水性/UV 対応 リリース
 - 「SPSE PRINT SCOPE」大手通信会社(6万名規模)に納入
 - 「SPSE PRINT SCOPE」大手証券会社(1万名規模)に納入
 - 「FIREDIPPER」NEXCO 高速道路事務所 11 箇所にカメラ統合システムを納入(カメラ 500 台規模)
 - 「FIREDIPPER」国交省の全国自然監視に遠望カメラシステムを納入(カメラ 100 台規模)
- 平成 23年
 - 「Mistral」シートベルト(4色カラー)が大手自動車メーカーに搭載(東京モーターショー 2011)
 - 「SPSE PRINT SCOPE」メガバンク(5万名規模)に納入
 - 「FIREDIPPER」九州地区某県警通信指令に映像指定配信システムを納入(カメラ 100 台規模)
 - 「FIREDIPPER」広島市救急車搬送システムに移動体通信による映像配信システムを納入(救急車 40 台規模)
- 平成 24年
 - 「Mistral」パナソニック社製 474 mm中、解像度 1200dpi、75メートル/分完成(大手上場企業様の試作機にご採用頂く: 世界最高速)
 - 「SPSE PRINT SCOPE」大手自動車会社(本社工場)に納入
 - 「FIREDIPPER」九州地区大手造船所工場監視に車両入場ゲート連携の統合監視システムを納入(2工場)
 - 「FIREDIPPER」関西地区某府警通信指令に映像指定配信システムを納入(カメラ 100 台規模)
 - 「MnemosNEXT」某大学災害研究センターに長期保管アーカイブシステムを納入
- 平成 25年
 - 「FIREDIPPER」国立千葉大学医学部に医学実習支援 OSCE システムを納入(複数実習室を一元管理)
 - 「FIREDIPPER」某発電所にカメラ映像統合監視システムを納入(カメラ 1200 台規模、火災報知機連携)
 - 「FIREDIPPER」某国際空港にカメラ映像統合監視システムを納入(カメラ 1400 台規模、現在も拡張中)
- 平成 26年
 - 「Mistral」日立工機社製 Gen5 のコントローラリリース(国内外に納入開始)
 - 「SPSE PRINT LOGGER」大手証券会社に納入
 - 「FIREDIPPER」法務省矯正局にカメラ映像監視システムを納入(複数)
 - 「FIREDIPPER」国交省管轄の某県国道監視にカメラ映像監視システムを納入(カメラ 30 台規模)
- 平成 27年
 - 「SPSE PRINT SCOPE」全国地方自治体への納入開始
 - 「FIREDIPPER」大手食品メーカー・飲料メーカーにフードディフェンス監視システムを納入(六甲/パター様他)
 - 「FIREDIPPER」某発電所に温度検知対応のカメラ映像統合監視システムを納入(温度カメラ 40 台規模)
 - 「FIREDIPPER」防衛省にカメラ映像統合監視システムを納入(複数)
 - 「MnemosNEXT」大手重機会社へ設計図面アーカイブシステムを納入
 - 「MnemosNEXT」監視カメラ向け録画データ長期保管システムを納入
- 平成 28年
 - 「SPSE PRINT SCOPE」某省庁への納入決定
 - 「FIREDIPPER」某発電所に温度検知対応のカメラ映像統合監視システムを納入(温度カメラ 20 台規模)

※上記は導入実績の一部のみ、他にも多数実績有り

会社概要

社名 日本テクノ・ラボ株式会社
NIPPON TECHNO LAB INC.
所在地 〒102-0093
東京都千代田区平河町1-2-10
平河町第一生命ビル5階
TEL 03-5276-2810
FAX 03-5276-2820
創業 1989年
事業内容 コンピューターシステム開発
代表 松村 泳成
資本金 4億120万円(証券コード 3849)
従業員 37名

商標について

Mac OS, iOSはApple Inc.の商標です。
iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標です。
Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Androidは、Google Inc.の登録商標です。
UNIXは、米国およびその他の国におけるオープン・グループの登録商標です。
AdobePS、および ATM は、米国 Adobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標、または登録商標です。
その他、記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

交通のご案内



東京メトロ 半蔵門線 半蔵門駅1番出口より徒歩3分
東京メトロ 有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩6分